

第1686回例会

10月23日(木) 曇り 12:30~13:30 松魚亭

1. クラブフォーラム

テーマ「金沢北RCの方針を求めよう」

2. 出欠

出席34名 欠席25名
出席率57.63% ビジター6名

3. 来訪者(敬称略)

金沢RC 佐野由於
金沢西RC 中村吉輝 平塚邦彦 辻 卓
金沢南RC 朝倉宏三
百万石RC 谷伊津子

4. 幹事報告

・第25回少年柔道錬成大会

11月2日(日) 午前9時より 石川県立武道館にて

ニコニコボックス

磯野(洋)君、中村(實)君、
今日は、今年度第4回目のクラブフォーラムを開催します。いよいよ今年のクラブの目標「ロータリーは何か」をまとめましょう。ご参加をお願いします。
瀧川君 本日のクラブフォーラム、宜しくお願ひします。今日の話し合いが、金沢北ロータリークラブの今後の方針になればと思っています。
安宅君 皆様の温かいご協力のお陰で、夫婦でワン・ツーフィニッシュさせて頂きました。もちろん、ワンは妻です。
合計5,000円(累計242,000円)

第1687回例会 お月見夜間例会

10月30日(木) 晴れ 18:30~20:30 松魚亭

1. 点鐘

ロータリーソング「それこそロータリー」

会長挨拶

ミニコンサート「秋桜とともに」

ソプラノ 石川 公美氏

ピアノ 澤田加能子氏

乾杯 磯野会長

ニコニコボックス披露

(例会委員会)

歓談

閉会の挨拶 島副会長

ロータリーソング「手に手つないで」

点鐘



2. 出欠

出席25名 欠席4名
出席率42.37% ご夫人3名

ニコニコボックス

磯野(洋)君、中村(實)君

昨日、白山に初冠雪を迎えました。寒くなりましたが、会員の皆様お元気ですか?今夜は、ソプラノ石川公美さん、ピアノ澤田加能子さんを迎え、ハインサイティな例会になりました、有難う。

中川君 石川さん、澤田さん、素晴らしい演奏有難うございました。

桜田君 娘が、11月9日に友人3人とピアノのコンサートをします。

合計5,000円(累計247,000円)

11月の例会変更・休会のご案内

.....金沢東RC.....
11月17日(月) 地区大会に振替
.....金沢西RC.....
11月21日(金)→11月19日(水) 午後6:30~
金沢国際ホテル 5RC合同夜間例会に変更
.....金沢南RC.....
11月18日(火) 休会
.....金沢北RC.....
11月20日(木) 地区大会に振替
.....金沢香林坊RC.....
11月17日(月) 地区大会に振替
.....金沢みなとRC.....
11月18日(火)→11月19日(水) 午後6:30~
金沢国際ホテル 5RC合同夜間例会に変更
.....金沢百万石RC.....
11月27日(木) 休会

11月クラブ日誌

2日(木) 創立35周年記念例会 松魚亭にて
9日(木) 10月定例理事会 松魚亭にて
30日(木) お月見夜間例会 松魚亭にて

講話予定

11月13日(木)
東京六本木RC会長 浅田豊久君
11月27日(木)
中田龍一君
馬場 貢君



会長: 磯野 洋明 S A A: 中村 芳明
会長エレクト: 安宅 雅夫 会計: 中田 龍一
副会長: 島 善昭 広報委員長: 小泉 幸雄
幹事: 中村 實博 会員数: 60名
副幹事: 汐井 俊彦 クラブ設立: 昭和48年10月3日

例会日: 木曜日 12:30~13:30
例会場: 松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事務局: 金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882
E-mail:k-kitarc@angel.ocn.ne.jp



金沢北ロータリークラブ



第 25 回金沢市少年柔道錬成大会

社会奉仕委員長 上 田 忠 信

11月2日(日)石川県立武道館において、当クラブ主催による第25回金沢市少年柔道錬成大会が開催されました。

今大会の主旨は、練習塾から強豪を選抜してチャンピオンを目指す大会ではなく、柔道を親しむ子供なら誰でも参加できるという啓蒙的な参加型大会であります。

参加選手総勢170名(幼児～小学校6年生)による熱のこもった試合が行われたと同時に、選手の父兄の方々による熱い応援が繰り広げられました。選手一同みんな気合い一杯で、まさしく「健全なる精神は、健全なる肉体に宿る」の格言が思い出されました。

日本固有の武道を通じて、青少年の健全な心身の育成に大いに役立っている本大会が、益々盛会裡に継続開催されることを願ってやみません。

当日は、17名のロータリアンの方々の参加・協力を頂き、大会を無事終了する事が出来ました。また、主管頂いた北信越柔整専門学校先生方にも、厚くお礼申し上げます。

〈参加者〉油井、安宅、濱井、長谷川、小間井、越田、的場、松本、中田(秀)、中川、中村(實)、中村(芳)、杉原、瀧川、上田、卯野、横井、広沢



ロータリアン4年目を迎えて

川 口 喜 樹



転勤族の私にとっては、北陸支店が9つ目の赴任先となりましたが、それまで「ロータリークラブ」というものの存在は知ってはいたものの、いったいどんなクラブでどんな活動をしているところなのかは、まったく知る由もありませんでしたし、金沢に来るまでは自分にはまったく縁のないものと思っていました。

それが3年前の5月19日、本岡三千郎・米澤修一両会員のご推薦をうけ、当時の濱井弘利幹事、奥田久雄会員選考委員長のお二人が初めて支店にお越しいただいた時から、金沢北ロータリークラブとのご縁が始まりました。

前任の渡辺支店長から「歴代の支店長が入会させてもらっている」と申し送りがあっただけなので、入会後の長谷川聖人修練委員長による懇切丁寧なご指導に、緊張して「これは生半可な気持ちではいけないぞ!」と肝に銘じたのを今でもよく覚えています。

あれからはや3年。果たしてロータリアンと言えるだけの実践ができていくかは、はなはだ疑問ですが、「ロータリーの終局の目的は人間関係を改善することによって、よりよい社会をつくり、平和な世界を築くために貢献することにある」(前原勝樹著『ロータリー入門書』より)なかで、それを実現すべく綱領の「奉仕の理想」に基づく「四大奉仕」があると考え、自分なりにできることから取り組んで参りました。

まずはクラブ奉仕。新米会員としては、毎回の例会出席が大事と考え、同期で入会した本多弘夫会員と早めに会場に来て、例会委員会の皆さんと一緒に受付に立って、会員の皆さんの顔と名前を一日も早く覚えようと腐心しました。また、委員となった親睦委員会、環境保全委員会では、先輩会員の指示を仰ぎながら、会員相互の親睦と協力体制を少しでも深めることができたと考えます。ただ、最近自分自身の例会出席が入

会時に比べて減ってきており、今期例会委員として恥ずかしくないよう務めます。

次に職業奉仕。ロータリー思想の根幹となる理念だけに、当初は個人的にどう実践を具体的にこなせばいいのか迷いました。しかし、昨今の「食肉偽装事件」に端を発した内部告発、「談合」「贈収賄」等々の企業の不祥事が続く中、急に注目されるようになったコンプライアンスやCSR活動などと相通じるものではないかと思ってきました。

すなわち、昨年佃一成前職業奉仕委員長から配布されたプレートの「四つのテスト」「ロータリアンの信条」にある一つ一つの問いに素直に頷けるかどうかだと思います。「うそ、偽り、無理はないか」「正々堂々筋を通っているか」「世のため人のためになるか」など、常に会社のデスクの上においてあるプレートを見ては、反芻しています。

また、「人と自然と響きあう」という企業理念のもと、「水と生きる SUNTORY」というコーポレートメッセージを掲げ、よき企業市民として最高の品質をめざした商品やサービスをお届けし、地域の人々の生活文化の発展に少しでも貢献できればと取り組んでいます。

最後に社会奉仕と国際奉仕。サントリーは創業当初から、利益の3分の1は社会に還元しようという「利益三分主義」の考え方にに基づき、幅広い社会貢献活動を展開しています。売り手よし、買い手よし、世間よし「三方よし」という近江商人の経営理念とも似ています。

その一環として、3年前、第27回「サントリー地域文化賞」に佃・米澤両会員が代表実行委員を務められる『浅の川園遊会』が選ばれたことは、金沢着任早々の吉事として、たくさんの方々とのつながりをつくるきっかけとなりました。

しかし、個人に振返って自ら実践している社会奉仕といえば、ラブロ片町にある「献血ルーム」での成分献血くらいです。すでに金沢に来てから献血回数も30回を超えました。親から授かった健康な身体に対する感謝の気持ちとささやかなお返しとして、今後も続けていきます。

取り留めのないことを書き綴りましたが、今後とも磯野洋明会長が今年のテーマとして掲げられた「ロータリークラブとは何か」を折に触れ自問自答しながら、創立35周年の伝統ある金沢北ロータリークラブの一員としてふさわしい実践を心がけていきます。